

銀賞

## シリンダー沈下量測定器

[群馬県支部]

日立建機日本株式会社 北関東・信越支社

北関東支店 前橋北営業所 田辺 浩治

### 【考案の動機】

油圧シリンダーの自然降下量を測定する際、梯子の上でメジャーを当てながらマスキングテープ等で印を付けますが片手がメジャーに取りられている分大変付け辛く5分経過後も梯子の上でメジャー片手に再度測定し印を付けなければならず時間が掛かっていました。



また、首から何個もストップウォッチをぶら下げて測るのも混同してしまう為1本ずつ計測していました

前述のように本体取付、スタート位置を決め、タイマーボン、15秒でセットが完了します



### 【考案の内容】

デジタルタイマーとマグネット磁石と定規を組み合わせて【即、定規（ソクテイキ）】を作製、これを使用することにより1回の設置に15秒、すぐに次のシリンダーへセットするので1分もあれば4本設置できます。



## BEFORE

シリンダー1本の測定に 7分  
3回計測で7X3で 21分  
シリンダー4本で 80分

## AFTER

シリンダー1本の測定に 5分20秒  
3回計測で 16分

治具取扱説明資料

1



本体を取り付けて

2



START位置を決め

3



タイマーポンの3STEP、この間15秒

4

測定の姿勢にします



5

前述のように本体取付、  
スタート位置を決め、タ  
イマーポン、15秒でセッ  
トが完了します



6

続けて残りのシリンダー  
もセットしていきます



7

簡単に測定出来る  
ようになりました



【考案の効果】

- \* シリンダー自然降下量測定時間短縮。
- \* シリンダ4本で80分必要でしたが、この治具を使用することで16分で出来るようになりました。